

# 和歌山縣報

第九百十三號

明治四十二年九月二十四日

○和歌山縣告示第三百號

佐賀縣松浦郡濱崎村役場本年八月三十日火災ニ罹リ書類焼失ニ付同日以前全役場ニ對シ爲シタル照會願伺届等ニシテ應答未済ノモノハ來ル十一月三十日迄ニ更ニ其ノ手續ヲ爲スヘキ旨同縣ヨリ通知アリタリ

明治四十二年九月二十四日

和歌山縣知事 川上親晴

○和歌山縣告示第三百一號

左記ノ種牡牛ハ其ノ使用ヲ廢シタリ

明治四十二年九月廿四日

和歌山縣知事 川上親晴

種牡牛使用 廢止年月日	種類	年齢	毛色	高さ	所有者住所氏名
明治四十二年 九月十二日	和種	三十八年 二月生	黒毛	四尺六寸 三分	西牟婁郡上芳養村 所有者 澁谷幸太郎

○和歌山縣告示第三百二號

日高郡松原村大字吉原六百三十五番地  
開業產婆 三吉 ヌカ

右之者今般婚姻ノ旨ヲ以テ訂正願出ニ依リ左ノ通リ本日和歌山縣產婆名簿ヲ訂正ス

明治四十二年九月廿四日

和歌山縣知事 川上 親 晴

日高郡松原村大字吉原七百八十三番地

高垣 ヌカ

○通牒照會

○通牒

内三第六四二四號一

明治四十二年九月二十四日

内務部長 相 良 步

郡市長 殿

町村役場 御 中

左記滋賀縣ヨリ通牒有之候付及移牒候也

記

學齡兒童ノ轉任者ニ關スル學籍送付ノ件學齡兒童ノ就學普及ナ期センカ爲メ兒童ノ現住者ヲ精査シ學齡簿ノ整理ヲ完フシ就學ノ督勵上遺憾ナカラシメンカ爲メ正當ノ寄留手續ヲ履行セサルモノニ對シテモ其居所分明セル者ニ就テハ今般縣下各市町村長ヲシテ左記ノ方法ニ依リ學齡簿送付ノ手續ヲ勵行セシムル事ニ相定メ候ニ就テハ更ニ他府縣ニ轉住セル場合ニ於テモ同様ノ手續ヲ以テ送籍致サセ遺憾ナカラシメンコトナ期シ度候條御差支無之候ハハ右送籍ノ場合ニ於テ其送付ヲ受ケタル貴管下市町村長ハ調査ノ上其已ニ寄留手續ヲ了セルモノハ即時ニ若シ未タ入寄留ノ手續ヲ了セサル者ニ在テハ速ニ其手續ヲ履行セシメラレ左記送籍様式丙號へ夫々記入ノ上送籍元市町村長へ送付セシメラレ候様御取計ヒ相成度右及依頼候也

第三條ノ二 市町村長ハ學齡兒童ニシテ他ノ市町村ニ轉住（無届轉任者トモ包含ス）シタル者アル時ハ別表學齡兒童送籍様式ニ依リ其兒童ノ學籍ヲ轉住地市町村長ニ送付シ其學齡簿ヲ抹消スヘシ但轉住ノ届出テナササルモノニアリテハ届出ノ後後ニ於テ抹消スヘシ前項ノ送付ヲ受ケタル市町村長ハ其住所ヲ調査シ學齡簿ニ登録ノ手續ヲ了ヘ其旨直チニ送付元市町村長ニ通報シ同時ニ第一條第二條ノ手續ヲナスヘシ但轉任ノ届出テナササルモノニ對シテハ同時ニ届出ノ手續ヲ履行セシメ然ル後本項ノ手續ヲナスヘシ

様式

(甲)第

號

學齡兒童送籍簿

兒童氏名

保護者氏名

保護者住所

送付年月日

送付事由

送付先

(乙)第

號

契

兒童氏名

學齡ヲ終ル年月日	生年月日	住所

保護者

兒童トノ關係	職業	住所	氏名

備考	不 猶			學 就	學 尋常小學校ノ教科 了リタル年月	就 學シタル年月日	就 入學シタル學校又 ハ教授者氏名
	期 間	事 由	年 月 日				
右兒童ハ貴部内(大字名番地若クハ氏名等分明セルモノハ可成此ニ記入ノコト)へ轉住候ニ付同人 ニ係ル學籍及送付候也 年 月 日 市 町 村 長 殿 市 町 村 長 氏 名 契	除 事 由			免 年 月 日			

(丙)系 號

兒童氏名

保護者氏名

右兒童學齡簿ニ登錄候條此段及通知候也

年 月 日

市町村長 氏

名

市町村長 殿

備考(甲)ハ送付者ニ於テ留置キ(乙)(丙)ハ轉住先へ送付(乙)ハ送付ヲ受ケタル方ニテ編綴保存シ

(丙)ハ送付ヲ受ケタル方ニ於テ學齡簿記入ノ手續ヲ了リタルト同時ニ送付元へ返送スルモノ

トス(甲)(乙)(丙)ハ共ニ同一番號ヲ送付者ニ於テ記入スルモノトス

丙三第四八〇九號三

明治四十二年九月二十四日

内務部長 相 良 步

郡市長 殿

縣立學校長 殿

私立學校長 殿

町村役場御中

舊式兵器拂下手續ニ關シ左記通牒ス

記

一、舊式兵器拂下手續ニ關シテハ曩ニ通牒ノ次第モ有之候處往々其ノ手續ヲ誤リ相互ノ手數不鈔  
趣ニ付今復出願者ハ別紙手續ニ依リ誤リナキ様注意相成度

舊式兵器拂下手順

- 一、縣立師範學校、中學校、技藝學校等ニ在リテハ學校長ヨリ知事へ稟請スルコト
- 一、郡市町立中學校、技藝學校等ニ在リテハ郡市町村長ノ願書ニ進達願ヲ添へ當廳へ差出スコト  
但町村立學校ニ在リテハ郡役所ヲ經由スルコト
- 一、私立中學校及之レト同等以上ト認ムヘキ學校ニ在リテハ學校長ノ願書ニ進達願ヲ副へ郡市役  
所經由當廳へ差出スコト
- 一、小學校ニ在テハ公私立共一切拂下不相成コト
- 一、在郷軍人其ノ他ノ者拂下出願ノ場合ハ別紙書式ノ願書ニ明治三十二年八月内務省令第四三號  
銃砲火藥類取締法施行細則ニ依リ讓受許可證ヲ添附ノ上直接陸軍大臣へ差出スコト
- 一、右讓受許可證ハ左ノ區分ニ依リ添附スルコト
  - 小銃ハ乙號、實砲空砲千發以上ハ甲號、千發以下ハ丙號様式ニ適合スルモノ（各様式ハ前項  
取締法施行細則ニ在リ）
- 一、在郷軍人ト其ノ他ノ者ヲ區別スル爲在郷軍人ハ肩書ニ其役種階級ヲ明記スルコト
- 一、實砲空砲ノミ拂下出願ノ場合ニハ前ニ拂下ヲ受ケタル銃器、彈藥ノ種類、許可年月日等ヲ詳  
記スルコト

一、多數ノ拂下ヲ出願スル場合希望ノ銃種ハ現品ノ都合ニヨリ幾分拂下不相成コトアルヲ以テ此ノ場合代ハルヘキ銃種ヲ(第二希望)トシテ願書ニ附記シ置クヲ便利トス

一、學校用トシテ拂下ヲ受クヘキ價格概テ左ノ如シ

品目	價	格	品目	價	格
三十年式歩兵銃	壹挺	二五〇〇	スナイドル銃	壹挺	一二〇〇
同 騎銃	全	二〇〇〇	マルチニ銃	全	一五〇〇
村田連發銃	全	二三〇〇	村田連發銃、同騎銃 用雷管附 藥莢	百發	五〇〇
同 騎銃	全	一八〇〇	同上 空砲	全	五〇〇
村田歩兵銃	全	二〇〇〇	村田歩兵銃、同騎銃用 空砲	全	五〇〇
同 騎銃	全	一五〇〇	同 藥莢	全	五〇〇

備考



- 一、三十年式歩兵銃、村田連發銃、村田歩兵銃、スナイドル銃及ビーボローマルチニ―銃コハ壹挺ニ付左ノ屬品ヲ附スルモ在庫品不足ノ場合ニハ之ヲ缺クコトアルヘシ但シ銃劍ヲ缺キクル場合ニ限リ本表價格ヨリ一振ニ付三十錢ヲ減ス
- 銃劍一、帶革一、彈藥盒一、劍差一、負革一、
- 二、本表各式騎銃ニハ壹挺ニ付左ノ屬品ヲ附スルモ在庫品不足ノ場合ハ之ヲ缺クコトアルヘシ負革一、彈藥盒一、
- 三、本表ハ現品在庫ノ兵器廠ニ於テ引渡シノ價格トス

別紙

舊式兵器拂下願

(用紙半紙又ハ野紙)

一、何々銃

何挺

一、何々實砲

何發

一、何々

右(射撃練習用又ハ紀念保存等)トシテ拂下相受度候間御許可被成下度別紙讓受許可證相添へ此段奉願候也

年 月 日

原籍地

現住所

(在郷軍人ハ役種階級)

氏

名 印

陸軍大臣

宛

(備考)

- 一、連署出願ノ場合ハ出願者各自ノ分内譯掲記ヲ要ス
- 二、總代ヲ以テ出願ノ場合ハ總代ノ願書ニ各出願者連署ノ内譯書ヲ附スルヲ要ス

○ 辞 令

○明治四十二年九月二十日

依願解雇

雇

和歌山縣雇ヲ命ス

三田 幹夫  
瀬戸 宗太郎

月俸拾貳圓給與

内務部第二課勤務ヲ命ス

○明治四十二年九月二十二日

任和歌山縣屬

岡本 良治

給十級俸

内務部第一課勤務ヲ命ス

任和歌山縣立圖書館書記

給十一級俸

和歌山縣立和歌山中學校書記心得ヲ命ス

月俸九圓給與

窪田 鹿藏

岩崎 憲

○町村吏員ノ異動

○明治四十二年九月二十二日認可

日高郡三尾村助役 稻葉 秀  
全郡高城村助役 平野 源吉

